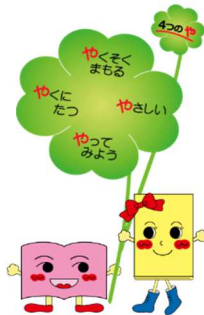


図書館だより

NPO 法人はまでら 4 つのや図書館
第 96 号 2024(令和 6)年 7 月 3 日

～明るいニュースを涼風に乗せて～

館長 由良 芳子



暑中お見舞い申し上げます。皆さまいかがお過ごしですか。暑い毎日ですが、せめて図書館だよりには涼風に乗せて明るいニュースを…と念じていたところ、堺市西区役所から、新しく赴任された松本ゆり区長さんが、先日来館されました。一緒に、副区長の東野岳さん、総務課長の寺田裕介さん、そして西保健福祉総合センターの音田佳美所長さんも来られました。

松本区長さんのお話の端々に、当図書館に関心をお持ちであることが感じられ、本棚や掲示物を撮影されて、近々SNSに紹介したいとのことでした。また、音田所長さんからは、来館していた子ども達の様子に、「在りのままの姿でそれぞれが本を読んでいるのが、自然であり、すばらしい居場所になっている」との感想をいただきました。最後に、区長さんは、スタッフの対応の様子に「図書館に居る人も来る人もみんなの笑顔が印象的」との感想を残して、当図書館を後にされました。心強い応援団でいてくださることをありがたく思いました。

《『言の葉 紙しばい』

(帝塚山大学との共同プロジェクト：一般社団法人 言の葉協会)

4月、帝塚山大学から徳永加代教授が来館されました。手に下げてこられた大きな箱には紙芝居が入っていました。お話を伺うと、言の葉協会主催の作文コンクールの入賞作品、主に小学生の作品を原作として、帝塚山大学教育学部3年生が作画を担当し、教育学部教授で絵本専門士の徳永先生監修のもと完成したのが「言の葉 紙しばい」とのことでした。「ふたつのかべ」「0点取ってもええんやぞ」「ロボット世界に大事なこと」「じいじの時計」「どうぞ」と「ありがとう」の紙芝居5点セットになっています。読み聞かせや貸出も行いますのでお楽しみください。

ご寄贈ありがとうございました。



イオン幸せの黄色いレシート

毎月 11 日のイオン・デーは、幸せの黄色いレシートの日。応援したい団体を選んでレシートを Box に入れると、レシート金額合計の 1%と同額の品物がその団体に寄贈されるという『自分の買物でだれかを幸せにするしくみ』。当図書館のスタッフ『浜寺校区ボランティアグループ4つのや』の Box がイオンスタイル堺鉄砲町にあり、いただいたギフトカードで今年も図鑑や絵本、児童書などを購入しました。ありがとうございました。

『わたしのお気に入りの一冊』

ご自分のお気に入りの一冊を紹介し合うコーナーです。

書名『ノボさん 小説 正岡子規と夏目漱石』

著者：伊集院 静 (講談社)
紹介者：山本美保子さん(大阪府和泉市)



幼名升(のぼる)通称ノボさんと呼ばれた正岡子規が唯一無二の親友、夏目漱石と共に青春をかけぬけた小説である。ノボさんは年上、年下に関係なく、その人柄から多くの人に愛された。森鷗外、河東碧梧桐、高浜虚子、与謝蕪村、長塚節らと強い絆でつながり、やがて俳句は近世の形体化された文学へと昇華していく過程がよく分かる。

子規といえば、『瓶にさす藤の花ぶさ短ければたたみの上に届かざりける』。カリエスに病み、床から詠んだ句・歌は多くの人の周知のことである。漱石といえば、様々な小説を残し、官費留学生としてイギリスに渡ったこと等が知られている。しかしそれだけではない。豪放磊落な子規、沈着冷静な漱石のエピソードが分かり易い筆致で満載である。

著者は、先般亡くなった伊集院 静氏。晩年「人はひとりで生きることにはできない」と綴った。彼はこの本を通してその事を伝えたかったのだと思う。読み応えのある一冊である。

大人のための読み聞かせ

2024 年 5 月 2 日(木)
11:00 より

・ウォッシュバーンさんが家に帰らない 13 のりゆう
・100 万回生きたねこ
・とんでいったふうせんは
以上 3 冊が披露されました。
コロナ以来久しぶりに来てくださった方もいらして、少人数でしたがそれぞれの本の感想などを語り合いました。
『とんでいったふうせんは』という絵本は、認知症になったおじいちゃんのお話で、参加者それぞれが、家族であり、自身であり今後向き合うであろうテーマのお話だったので、その後のディスカッションが広がりました。(スタッフ 演)

おっちゃんの読み聞かせ

2024 年 6 月 5 日(水)
15:00 より

「あいさつしてみようよ」 池島栄治郎さん
恥ずかしがりやの女の子がみんなにあいさつできなくて…でもがんばってあいさつをしたら女の子もみんなも嬉しくなりました。
そういうお話でした。
私も子どもの頃母親に「外で知ってる人と会ったら挨拶しなさいよ」と言われてたことを思い出しながら聞いていました。
今回は映像での紙芝居に作詞作曲の歌もあつての珍しいおっちゃんの読み聞かせでした。(スタッフ 黒田)



☆夏休み宿題サポート!! ※参加無料

○絵画教室 8月1日(木) 13:00~15:30
持ち物：えのぐセット、下絵を描いた画用紙、水筒

○習字教室 8月8日(木) 13:00~15:30
持ち物：習字セット、半紙、水筒

※各日定員 20 名(定員になり次第締切ます)
QR コードよりお申込ください 7/25迄



☆夏休みおたのしみ会

08月21日(水) 15:00~ ※参加無料、申込不要
おっちゃんの読み聞かせ 読み手 中井正博さん
マジックショー、パネルシアター 他

子どもと大人の『堺・歴史ウォーク』

○鉄炮鍛冶屋敷と藤井刃物製作所
5月25日(土)講師の土肥先生引率による堺歴史ウォークに参加。高須神社での説明後、二班に分かれて見学。江戸前期発祥の井上関右衛門家住宅では多くの帳面や絵符、帳場に加えて鍛冶場や整えられた庭などを見学し、昔の堺鉄炮鍛冶屋敷の佇まいを体感できました。堺包丁の藤井刃物さんでは、「鍛える」ことを意識した、生叩き、焼き入れ、焼き戻し、刃付け、柄付けまでの一貫した職人技を目の前にして、思わず一本買ってしまいました。(スタッフ 末吉)



ボランティア総会

2024 年 5 月 29 日(水)
10:00 より

浜寺三光会館に於いてボランティア総会を開催、18 名が出席しました。
2023 年度の報告、2024 年度の予定に続き、当番時の対応等の情報共有、具体的な事例に基づく意見交換と、年に一度の有意義な時間でした。積極的なスタッフの発言にチームワークの高さを感じました。

兼題「汗」
旧友と汗ばむ顔のにらめっこ
汗拭きてひと休みる山路かな
坂道を登る額に汗キラリ
どなた様名が出てこずに汗じっとり
風呂上り飛びつく吾子のひかる汗
堂々と初優勝の玉の汗
徒競走テープ切る子の光る汗
汗拭う父の焼印残る鍬
ファンデーションやめて正解汗をかく
松林抜けて速歩の汗が好き
次回(九月)の兼題は「月」または自由
*投句締切 八月七日(水)

芳子 忍 文浩 勝子 勝義 ひとみ ユウ子 幹子 直子 昭義

俳句ができたよ・きらり十選 九十八号
令和六年七月二日

2024 年 7 月・8 月・9 月の開館日時

どなたでもご利用いただけます。

◎水曜日14時～17時

7 月: 3 日・10 日・17 日・24 日・31 日休
8 月: 7 日・14 日休・21 日・28 日
9 月: 4 日・11 日・18 日・25 日

◎木曜日10時～17時

(第 2・第 4 木曜日 12 時～)

7 月: 4 日・11 日・18 日・25 日
8 月: 1 日・8 日・15 日休・22 日・29 日
9 月: 5 日・12 日・19 日・26 日

2024 年度 NPO 会員募集

2024 年 4 月～2025 年 3 月の会員を募集しています。図書館でも受け付けます。
ご支援よろしくお願いします。

協力会員 1 口 1,000 円/年
賛助会員 1 口 3,000 円/年
正会員 1 口 5,000 円/年

口座名：NPO 法人はまでら 4 つのや図書館

◎ゆうちょ振込先 00950-9-171544

*払込票にご住所・お名前・お電話番号・
会員種類をご記入のうえ、できるだけ ATM を
ご利用ください。

◎楽天銀行 支店番号 253

普通 7225222

*お名前の後に会員種類をご入力ください。



公式 LINE ⇒

URL yottunoya-library.com
Mail yottunoya@hotmail.com

所在地：〒 592-8348 堺市西区浜寺諏訪森町中 1 丁 103-1(浜寺校区文化会館内)南海本線諏訪ノ森駅東側線路沿北へ

連絡・・・《警報(大雨、暴風、地震、津波、他)が発令されたときは、図書館は休館します。》

2024.7月の新着本より

当月の新着本のリストと紹介文の一部は図書館受付に掲示しています。
ホームページにも掲載しています。

2024.8月の新着本より



こうえんのおやくそくだもの

きだにやすのり/わたなべあや

りんごくんたちは、おおきな公園にお出かけ。そこで出会ったきういちゃんに、みかんちゃんは「いっしょにあそぼうよ」と誘います。ながいすべりだいでは、「きういちゃんおさきにどうぞ」。行列のブランコは「ならんでまっていようよ」。大きなトランポリンを見つけて走り出したみかんちゃんときういちゃん。気づいた時にはりんごくんたちとはぐれて、迷子になっていました…。かわいいくだものたちが、安全に仲良く遊ぶためのお約束を伝えます。

野球しようぜ！大谷翔平ものがたり

とりごえこうじ/山田花菜

題字は大谷選手直筆！大谷翔平選手の半生を絵本化！幼少期から今に至るまで、常に夢を描き挑戦を続けてきた軌跡を描いた物語。野球を始めた子どもたちはもちろん、すべての子どもたちが夢をもって挑戦する励みになる絵本です。物語には幼少期から日本プロ野球、MLB、WBCでの活躍、全国小学校へのグラブ寄付、ドジャース入団までを紹介し、巻末には大谷選手のことがよくわかるインタビューや写真、手形を入れた「新聞」ページも掲載しています！



龍の子、育てます。 坂

祖父が死んだ——二億の遺産と、一人の少女を遺して。高校生の詩音（しおん）は高圧的な父に反抗し、孤独に生きてきた。しかし祖父の遺言で五歳の少女・龍音（りと）の面倒を見ることに。隠し子と噂される龍音は、遺言では《龍の子》とされていた。他人に頑なな詩音と感情に乏しい龍音。ぎこちない共同生活の中、二人は次第に歩み寄っていく。だが龍音が人ならざる力を使う場面に遭遇し、詩音は戸惑う。不思議な少女と、世界の秘密に出会う、ひと夏の物語。

山に抱かれた家 はらだ みずき

田舎暮らしの夢を叶えた父が遺してくれた「海が見える家」で暮らす文哉。旅の途中で山間にある畑付きの空き家を偶然見つけ、つき合いはじめた凧子と内覧に出かける。そこは野菜作りの師匠であった今は亡き幸吉の親友、猟師の市蔵の故郷だった。しかし文哉にとっては縁もゆかりもない土地で、限界集落でもある。それでも運命を感じた文哉は空き家を買ひ、古い家屋や長年休耕地だった畑に手を入れながらひとりで暮らしはじめる。自分で選んだ、さらなる田舎において、文哉の望む自給自足的な暮らしは果たして実現できるのか？



学習まんが世界の伝記 NEXT 中村哲

二尋鴉彦/和田奈津子

パキスタンとアフガニスタンで、人びとの命と生活を守ろうと尽力した医師、中村哲。無医村に診療所を開き、井戸を掘り、荒地に用水路を引いて農地を復旧させ、多くの人々の命を救いました。モノやお金を与える支援より、自分たちの力で生きていける環境作りこそが大事だと、用水路も現地の人たちだけで維持していけるシンプルな工法にこだわりました。2019年12月、中村医師は銃撃されて亡くなりますが、その遺志はアフガニスタンの人びとに受け継がれ、今も現地の人たちの手で、新たな用水路造りが続けられています。

放課後ミステリクラブ 1 金魚の泳ぐプール事件

知念実希人/Gurin.

夜の学校。プールに放たれた金魚。だが、なんのために？ 4年1組の辻堂天馬・柚木陸・神山美鈴、通称「ミステリトリオ」が先生の依頼で動き出す！「ぼくは読者に挑戦する」名探偵・辻堂天馬の挑戦に、キミはこたえられるかー？ 依頼人は、先生。学校で起こるふしぎな事件。子どもたちが「人生で初めて読むミステリ」を目指しました。殺人事件はない。でもトリックは本格的。安心して読めて、しかも親子で楽しめる一冊になりました。漢字にはすべて、フリガナつきです。



二百十番館によろこそ 加納朋子

就活に挫折して以来ずっと、実家でオンラインゲーム三昧の日々を送る“俺”に転がり込んだ伯父さんの遺産は、離島に建てられた館を丸々一棟。なんと無職から一転して不動産持ち、これからは課金し放題だ！と浮かれて現地を下見に行った俺は、まだそれが両親からの最後通牒であることに気づいていなかった……。 「もう面倒見きれない。そこで一人で生きていけ」いきなり始まった強制自立生活。とにかく金銭問題を解決するべく下宿人を募ることに。母親に送り込まれてきたニートのヒロ、無医島には是非とも呼び込みたい元医者ニートのBJさん、遊び人風のリア充・カインさん……ゲームの中にあった人間関係は、島のおじいちゃんおばあちゃんも巻き込んで、だんだんとリアルの世界へと広がっていく。立ち止まっていたニートたちが、おっかなびっくり歩き出す前の「人生の夏休み」が青い空と海のもとで始まります！



ふしぎな みけねこびん

すぎはら けいたろう

誕生日がステキな1日になる、みけねこびんのプレゼント 子どもたちが迎える年に一度の大切な日、誕生日。『ふしぎな みけねこびん』は、誕生日に届いたふしぎな荷物から始まる特別な体験を描いた、おたんじょうび絵本です。絵本界の巨匠・きむらゆういち×今注目株の絵本作家まつながもえがタッグを組んだ、誕生日がとっておきの1日になる夢あふれるお話。



ペット探偵事件ノート 消えたまいごねこをさがせ

赤羽じゅんこ/中田いくみ

幼なじみの弥生（やよい）に「いなくなったソックスを探して」と頼まれた宙（そら）。ソックスは弥生が飼っている猫で、突然いなくなったという。ソックスを探すため、ペット探偵をしている叔父・源おじさんをお願いするものの、弥生のお母さんが許可してくれず正式な依頼ができない。そこで、源おじさんの仕事を手伝いつつ「七つ道具」を駆使してソックスを探すことに……。宙と弥生は無事にソックスを見つけることができるのでしょうか？

みとりねこ 有川ひろ

猫の浩太は、桜庭家の次男坊・浩美とずっと一緒に過ごしてきた。三男猫扱いには不満だけれど、たったひとつの願いは浩美より一日だけ長く生きること。だから肉球はんこの練習にも日々余念がない。なんのためにって？ それは――。表題作「みとりねこ」、『旅猫リポート』外伝2編を含む、7編、7匹の猫物語。

クロワッサン学習塾 伽古屋圭市

教員をやめ、小学4年生の息子とふたり、東京から地元に戻った黒羽三吾は、父が営むパン屋で働きはじめる。店で起きた万引き騒動をきっかけに、ある少女と話をした三吾は、彼女が学校の宿題で少し困っていることを知る。さらに、息子の親友になった少年は、自分も気づいていない、ある困難を抱えていた。教員時代の後悔を胸に、人生の岐路に立つ三吾と、学校や家で、ちょっと困ったことがあるのに、言葉にできない子どもたちが、「学ぶこと」の意味を探しながら成長する、あたたかな物語。

※版元ドットコム、Amazonより引用しています



ねずくとパパの おるすばん

とね さとえ

ねずくとパパは、ふたりっきりで初めてのお留守番。ママそっくりにはできないパパは、ねずくんの好きな服や嫌いな遊びを知らなくて、最初は失敗ばかり…。でも、パパはママと同じことをする必要はないんだと気が付き、パパなりのアイデアで、ねずくんのハートをキャッチしていく。そのアイデアとは…？ 「子どもあるある」「パパあるある」から「パパ、がんばれ！」へ。そしてラストは、「パパと一緒に楽しいぞ。」パパにもママにも子どもたちにも、世界中の親子に読んでほしいハートフルストーリー。



要の台所 落合由佳

クラスメイトに「スパイスみたいな子だね」と言われる要は引っ込み思案。「いてもいなくても同じ」だと言われても言い返すこともできない。そんなある日、家のベランダでネパールから来たお隣さん、サリタに出会う。少しくせのある黒髪、日に焼けたような肌。泣いているサリタを前にした要は、作ったばかりのクッキーを差し出して……。違う文化で育ってきたサリタと友達になりたいと願う要は、近所の「がみババ」に料理を教わることに。言葉で満足にコミュニケーションを取れなくても、料理でなら気持ちを伝えられる。

成瀬は天下を取りにいく 宮島未奈

「島崎、わたしはこの夏を西武に捧げようと思う」。各界から絶賛の声続々、いまだかつてない青春小説！中2の夏休みの始まりに、幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。コロナ禍、閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るといのだが……。さらにはM-1に挑み、実験のため坊主頭にし、二百歳まで生きる堂々宣言。今日も全力で我が道を突き進む成瀬から、誰もが目を離せない！ 話題沸騰、圧巻のデビュー作。

めぐりと私。 大崎 梢

三千冊の本を載せて走る移動図書館「本バスめぐりん」との出会いは、屈託を抱えた利用者たちの心を解きほぐしていく。家族の希望で縁もゆかりもない土地で一人暮らすことになった規子の、本と共に歩んできた半生を描く「本は峠を越えて」や、十八年前になくしたはずの本が見つかったことを引き金に当時の出来事が明るみに出る「昼下がりの見つけもの」など5編を収録。めぐりんが本と人々を繋ぐ、ハートフル移動図書館ミステリ。